

平素より私ども鳥取銀行に対しまして格別のお引立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

このたび、当行の平成29年3月期の決算概要や最近の取組みなどについてご紹介する「2017年 鳥取銀行ディスクロージャー誌」を発刊いたしました。ご高覧のうえ、ご参考にしていただければ幸いに存じます。

さて、平成28年度は、新興国経済の減速や英国のEU離脱等を背景に、年度前半は、株価下落や円高進行によって景気回復へ向けた動きに足踏みが見られました。その後は、米国新政権への期待感から円安・株高へと反転し、企業の輸出や生産活動に持ち直しの動きが見られたほか、人手不足を背景に所得環境の改善が持続するなど、総じて景気は緩やかな回復基調となりました。今後については、政府による経済対策や所得環境の改善が景気を下支えすると期待される一方で、朝鮮半島や中東地域などの地政学リスクが高まっており、海外情勢の動向を注視していく必要があります。

また、金融業界では、昨年2月に日本銀行によるマイナス金利政策が導入され、その後も長期金利を0%程度で推移するよう市場調整を行う枠組みへと政策が変更されるなど、低金利環境が継続する状況となりました。

このような環境の下、当行では平成27年4月より、中期経営計画「考動と開革Ⅱ27-29」に取り組んでおります。この計画では、急速な少子高齢化や人口減少などの環境変化

に的確に対応し、お客さまとの関係や地域との連携を強化することで、「お客さまの明るい未来と活力あふれる地域を創造する銀行」を目指してまいります。

今後とも皆さまの信頼とご期待にお応えできるよう全役員が一丸となって努力してまいりますので、一層のご支援とご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

平成29年7月



取締役頭取 平井 耕司

## CONTENTS

ごあいさつ ..... 表紙裏  
 中期経営計画 考動と開革Ⅱ 27-29 ..... P1  
 特集 米子営業部新築移転 OPEN! ..... P2  
 特集 とりぎんのアグリビジネス支援 ..... P4  
 特集 個人型確定拠出年金“iDeCo”をご紹介! ..... P6  
 特集 とりぎんの“事業承継・M&A支援” ..... P8  
 とりぎんの「いま」(平成28年度決算のご報告) ..... P10  
 コーポレート・ガバナンスの状況 ..... P13

法令等遵守(コンプライアンス)態勢 ..... P14  
 リスク管理体制 ..... P15  
 お客さま保護への取組み ..... P19  
 中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取組みの状況 ..... P22  
 お客さまの安全のために ..... P30  
 とりぎんの概要 ..... P31  
 鳥取銀行の業績 ..... P37